



【冬期開園期間】11/11(木)~2023年4/9(日) 【開園時間】午前10:30~午後3:30(最終入園は午後3:00まで)
※4/10(月)~28(金)は休園 ※2023年度の夏期開園は4/29(祝)からです

旭山動物園だより

発行所

旭川市旭山動物園
動物図書館
☎0166-36-1104



5月末と6月に孵化したダチョウのヒナたち。7月頃は人間の膝の高さほどだったのですが、こんなに大きくなりました。1年ほどで成鳥と同じくらいまでになります。※2/27撮影



7月生まれのシセンレッサーパンダの仔たち。寒い夜の「雪あかりの動物園」でも元気いっぱい活動する姿を観察できました！長く太い尾でバランスをとり木に上ったり降りたり、運動能力の高さは仔のときから備わっているんですね。※2/11撮影



冬でもとにかく活発で好奇心いっぱいのライオンの仔(昨年9月生まれ)。雪の上を走り回り戯れる姿、隠れて何かを狙う狩りの練習、父親・母親との関係を観察してみてください。※2/7撮影



初めての冬を
すごした
動物たち

2021年12月に生まれた
ホッキョクグマの「ゆめ」、
2022年にも、
たくさんの子や仔が
誕生しています。

昨年4月にオープンした
新施設で冬をすごしました。
初めての冬、
それぞれの冬を紹介します！



「もうじゅう館」では見られなかった、雪の中で寝る姿。自ら鋭く大きなツメで穴を掘り、自分の体に合わせた心地よい寝床を作っていました。※2/17撮影

昨年12月に1歳になったホッキョクグマ「ゆめ」は遊び盛り。母親の「ピリカ」と一緒にいる時間より、遊具や放飼場内にはえている木の枝をとって遊んだり(現在「ゆめ」がジャンプしてとどきそうな枝はなくなりました)、雪の上を寝そべてすべったりしていました。※2/27撮影

2/26、旭山動物園の累計入園者が5000万人に到達しました！

しんと雪が降る2/26、旭山動物園の累計入園者数が5000万人に到達しました。記念すべき5000万人目のお客さんは、旭川市の横山ゆいちゃん(1歳)でした。旭川市長もかけつけ、記念セレモニーも開催され、ゆいちゃんには大きなキングペンギンのぬいぐるみもプレゼントさせていただきました。1967年の開園より、本当にたくさんの方に足を運んでいただき、感謝申し上げます。



陽が長くなりました
今年は春が早く来そうです
3月に入って暖かい日が続き、雪解けが進んでいます。土が見える場所も増えてきました。と、いうことは、冬の間じつとしていた生きものたちが動き出すということです。植物は芽や葉を出し、花を咲かせます。すでに、カタコブシの芽は大きくなっています。植物が動き出すと、昆虫たちが動き始めます。葉を食べる幼虫、花が咲いたら蜜を吸うチョウ…。そしてそれらを餌にするのは、子育てする鳥たち…。人間もそうですが、いろんな生きものが動き出す春はもうすぐです。

2022年度の冬期開園は4月9日(日)まで。2023年度の夏期開園日は4月29日(祝)からです。